

# 環境活動レポート

対象期間【2021年4月～2022年3月】

2022年10月31日発行

沖縄県医療廃棄物事業協同組合



---

# 目次

1. 組織の概要・対象範囲	1～5
2. 環境方針	6
3. 環境目標	7
4. 環境活動計画	7
5. 環境目標の実績	8
6. 環境活動計画の取組結果と その評価、次年度の取組内容	8
7. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び 評価の結果並びに違反、訴訟等の有無	9
8. 代表者による全体評価と見直しの結果	10

---

---

## 1. 組織の概要

- (1) 事業者名及び代表者名  
沖縄県医療廃棄物事業協同組合  
代表理事 南 秀 樹
- (2) 【本社所在地】  
〒904-2142  
沖縄県沖縄市字登川 3410 番地の 1
- 【焼却・中和施設設置場所】  
沖縄県沖縄市字登川 3328 番 1 他
- (3) 環境保全関係の責任者及び「環境活動レポート」に関する問合せ先  
環境管理  
責任者 事務局長兼経理主任 佐久川 明美
- 連絡先 電話番号 (098) 939-9999  
FAX 番号 (098) 939-6999  
<http://www.iryokumiai.org/>  
E-mail [ikumi99@aurora.ocn.ne.jp](mailto:ikumi99@aurora.ocn.ne.jp)
- (4) 創立年月日  
平成9年3月12日
- (5) 資本金  
1,250万円
- (6) 事業活動の内容
- |                      |                      |
|----------------------|----------------------|
| 特別管理産業廃棄物収集運搬業【優良認定】 | 許可番号：第 04752054532 号 |
| 特別管理産業廃棄物中間処分業【優良認定】 | 許可番号：第 04772054532 号 |
| 産業廃棄物収集運搬業【優良認定】     | 許可番号：第 04702054532 号 |
| 産業廃棄物中間処分業【優良認定】     | 許可番号：第 04722054532 号 |
| 一般廃棄物収集運搬業許可証 沖縄市    | 沖市指令第 29 号           |
| 一般廃棄物収集運搬業許可証 宜野湾市   | 許可第 13 号             |
| 一般廃棄物処分業許可証 沖縄市      | 沖市指令第 30 号           |
- (7) 事業計画の概要  
医療機関より排出される医療廃棄物を収集運搬し、当組合の焼却施設で焼却処分する。

(8) 事業の規模

活動規模	単位	2019年度	2020年度	2021年度
収集運搬量	t	1,605	2,087	1,651
中間処理量	t	1,781	2,266	2,026
売上高	千円	223,796	284,529	285,817
従業員	人	12	9	11
事務所床面積	m <sup>2</sup>	253	253	253

(9) 許可の内容

【特別管理産業廃棄物収集運搬業】優良認定事業所

許可番号：第 04752054532 号

許可年月日：令和 2 年 6 月 9 日

有効年月日：令和 9 年 6 月 8 日

事業の範囲：感染性産業廃棄物、廃油  
(積替え保管を含まない)

【特別管理産業廃棄物中間処分量】優良認定事業所

許可番号：第 04772054532 号

許可年月日：令和 3 年 1 月 21 日

有効年月日：令和 10 年 1 月 20 日

事業の範囲：感染性産業廃棄物、廃油、廃酸、廃アルカリ、汚泥

【産業廃棄物収集運搬業】優良認定事業所

許可番号：第 04702054532 号

許可年月日：令和 2 年 7 月 12 日

有効年月日：令和 9 年 7 月 11 日

事業の範囲：燃えがら、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、動物の死体、ばいじん  
(積替え保管を含まない)

【産業廃棄物中間処分量】優良認定事業所

許可番号：第 04722054532 号

許可年月日：令和 2 年 7 月 12 日

有効年月日：令和 9 年 7 月 11 日

事業の範囲：燃えがら、汚泥、廃油、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、動物の死体、ばいじん、廃酸、廃アルカリ

---

【一般廃棄物収集運搬業許可証】（沖縄市）

許可番号：沖市指令第2号

許可年月日：令和 3年4月20日

有効年月日：令和 5年4月19日

事業の範囲：紙くず、木くず、繊維くず

【一般廃棄物収集運搬業許可証】（宜野湾市）

許可第13号

許可年月日：令和 3年11月1日

有効年月日：令和 5年10月31日

事業の範囲：紙くず、木くず、繊維くず

【一般廃棄物処分業許可証】（沖縄市）

許可番号：沖市指令第3号

許可年月日：令和 3年4月20日

有効年月日：令和 5年4月19日

事業の範囲：紙くず、木くず、繊維くず

(10) 施設等の状況

① 運搬車輛の種類

沖縄 100 せ 5804 (バン) 1台

沖縄 100 せ 5805 (バン) 1台

沖縄 100 せ 3740 (バン) 1台

沖縄 100 そ 5370 (バン) 1台

② 処理施設の種類

焼却施設 処理能力 600kg/時間

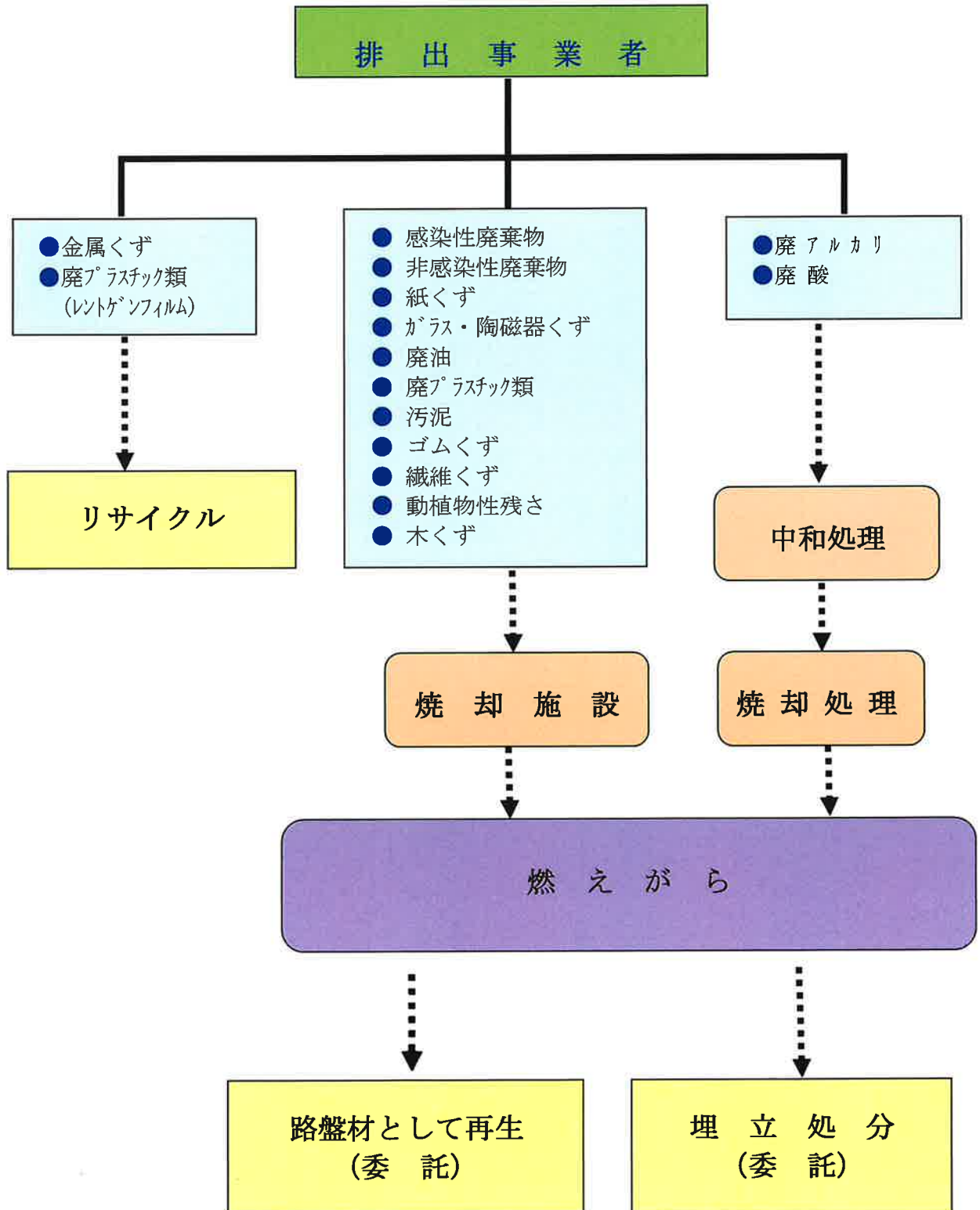
中和施設 処理能力 15m<sup>3</sup>/日

処理した種類：感染性産業廃棄物、非感染性廃棄物、廃プラスチック類、紙くず、  
廃アルカリ、廃酸、ガラス・陶磁器くず、木くず、  
動植物性残さ、廃油、繊維くず、ゴムくず、汚泥、金属くず

(11) 対象範囲

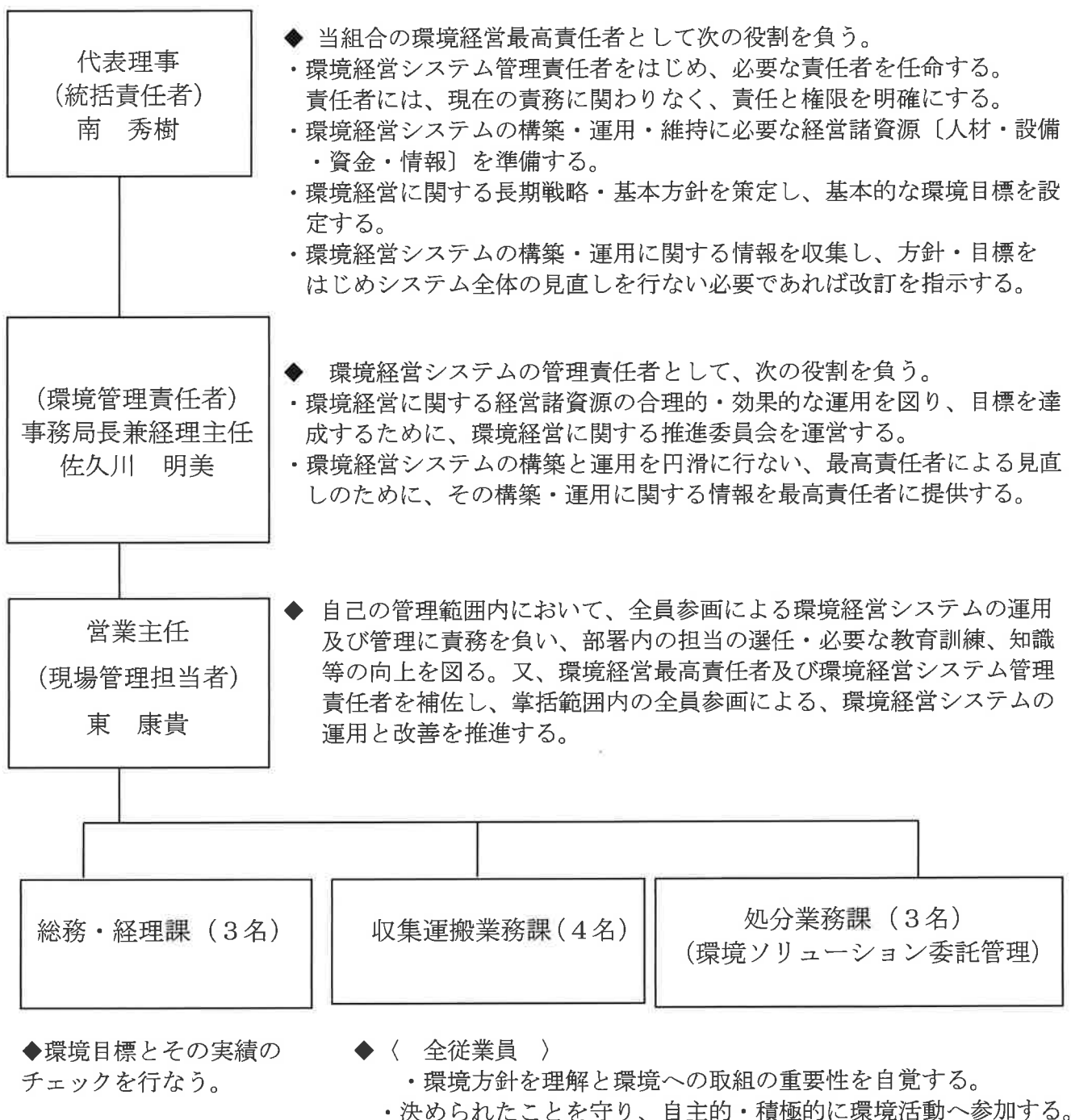
全組織・全活動が適用範囲となっております。

# 処理方式及び処理工程図



## 当組合の環境経営システムの運用組織

### 環境経営組織図



---

## 2. 環境方針



当組合は、医療廃棄物の適正処理、低炭素社会、循環型社会並びに自然共生社会の形成をめざすと同時に県民の生活環境の保全に貢献します。

### 《行動指針》

当組合は、全ての事業活動が環境に何らかの影響を与えていることを認識した上で、廃棄物処理に関する事業遂行能力〔人材・設備・資金・情報〕を駆使し、以下の環境保全活動を推進する。

1. 当組合は「より良い環境を次世代に」をテーマに、蓄積した医療廃棄物処理技術を通して、地球環境の保全に貢献します。
2. 国、地方自治体等の環境に関連する法令規制及び当組合が同意したその他の要求事項を遵守します。
3. 医療廃棄物の収集・運搬及び処理の事業活動において、廃棄物の削減、分別リサイクル、節水及び省エネルギーの取組を推進する。
4. 焼却炉の適正運転管理を徹底する。又、収集運搬車両のエコドライブを実践し、排出ガスの抑制を図る。
5. 全職員に対する環境教育を計画的に実施し、環境保全に対する意識の向上に努めるとともに、一人一人が良き社会人として行動する。  
又、環境方針は、全職員に周知徹底することはもとより、社外にも開示する。
6. グリーン購入の調達を推進する。



改定日：2022年 3月31日  
沖縄県医療廃棄物事業協同組合  
代表理事 南 秀樹



### 3. 環境目標

環境への負荷の状況を取りまとめて検討した結果、当組合の事業活動で環境に大きく影響を与える負荷項目として焼却施設が該当する。

各項目基準値を 2019 年度実績基準に見直し、毎年下記の削減を目標とする。

- ① 二酸化炭素排出量・・・2019 年度を基準値に、二酸化炭素排出量として購入電力・化石燃料とする。  
(2%削減)

※購入電力の二酸化炭素排出係数は 2021 年度排出係数 0.706 kg-CO<sub>2</sub>/kWh で算出する。

- ② 化石燃料使用量・・・2019 年度を基準値に、化石燃料として重油を使用  
(1%削減)

目標値 (受入量での比率)	基準値	2021 年度目標	2022 年度目標	2023 年度目標
二酸化炭素排出量 (kg-CO <sub>2</sub> ) / kg	0.29	0.27	0.26	0.25
化石燃料量 (MJ) / kg	1.24	1.22	1.21	1.20

- ① 二酸化炭素排出量目標値＝排出量÷廃棄物受入量にて算出  
② 化石燃料使用量目標値＝化石燃料量÷廃棄物受入量にて算出

### 4. 環境活動計画

- ① 二酸化炭素排出量

- ② 化石燃料使用量

- ・ 廃棄物の分別を徹底し再使用、再利用に取り組む。
- ・ 焼却炉処理施設の整備点検・清掃を定期的に行う。
- ・ 焼却炉の燃焼温度を 850℃以上に保ち温度管理を徹底する。
- ・ 燃焼効率を高め運転管理を徹底する。

## 5. 環境目標の実績

目標値（受入量での比率）	基準値	2021 年度目標	2021 年度実績	
二酸化炭素排出量（kg-CO <sub>2</sub> ） / k g	0.29	0.27	0.23	○
化石燃料量（MJ） / k g	1.24	1.22	0.78	○

二酸化炭素排出量実績(0.23)=排出量(468,730)÷廃棄物受入量(2,026,027)

化石燃料量実績(0.78)=化石燃料量(1,576,942)÷廃棄物受入量(2,026,027)

## 6. 環境活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

① 二酸化炭素排出量

② 化石燃料使用量

### 【取組結果・評価】

焼却施設の整備点検清掃・燃焼効率を高める運転管理等に取り組む事で目標値を達成する事ができた。

### 【次年度の取組内容】

廃棄物の分別を徹底し再使用、再利用に取り組む為に人材確保育成、全員参加型での環境活動計画内容に取り組む。

## 7. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果 並びに違反、訴訟等の有無

承認	作成
	

当組合に適用となる環境関連法規は、下記のとおりである。

2022年3月

	法規規制等の名称	遵守事項	測定頻度 遵守状況
1	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	・特管・産廃処分業・収集運搬業許可証の更新	5年毎・適
		・産業廃棄物処理施設設置許可証の申請	適
		・産業廃棄物処理委託契約書の保存	5年間・適
		・マニフェストの保存	5年間・適
		・廃棄物処理施設の維持管理情報の公開	毎月・適
		・産業廃棄物処理施設技術管理責任者の設置	適
2	大気汚染防止法	ばい煙発生施設設置届出書	年2回測定 適
3	騒音規制法	特定施設の設置届出書	適
4	振動規制法	特定施設の設置届出書	適
5	悪臭防止法	特定悪臭物質の測定結果報告書	年1回測定 適
6	ダイオキシン類対策特別措置法	ダイオキシン類測定結果報告書	年1回測定 適
7	消防法	・少量危険物貯蔵届出書	適
		・ボイラー設置届出書	適
8	沖縄市公害防止条例	公害防止協定	年1回報告 適
9	グリーン購入法	物を購入、調達する際の環境への配慮	適
10	浄化槽法	汲取り清掃	年1回 適
11	フロン排出抑制法	フロン類使用の合理化及び管理の適正化	年1回 適

(1) 環境関連法規への違反の有無

無し。

(2) 訴訟等の有無

無し。

---

## 代表者による全体の評価と見直し

始めに 2006 年にエコアクション 21 認証・登録を取得後、15 年間認証登録を継続して環境活動に取り組んできましたが、更なるステップアップの為に国際基準の ISO14001 環境マネジメントシステムを 2021 年 5 月に認証取得し、引き続き新たな発想を得て環境活動計画に取り組んでおります。

その中でも、Co2 削減ポテンシャル診断補助事業の結果、中間処理（焼却）設備からの Co2 排出量が多い為、電力と燃料エネルギー使用量削減に目標値を変更。環境活動計画を取組んだ結果達成する事ができた。

今後も全社員参加型の環境活動計画に取り組む為に社員への環境教育で意識を高めると同時に弊組合の人づくりに関する考え方で、協調性チームワークを重視して働き方改革課題にも取り組んでいきたい。

最後に事業活動では、環境省産業廃棄物業者への優良認定制度事業所全許可認定取得、ISO9001 品質マネジメントシステム ISO27001 情報セキュリティマネジメントシステム認証取得、おきなわ SDGs パートナー登録の更新継続に更なる努力をしていく所存です。

2022 年 3 月 31 日

沖縄県医療廃棄物事業協同組合

代表理事 南 秀樹